

指定管理者制度導入施設の管理運営検証結果【検証シート】

		管理No.	
施設の名称	山形県総合運動公園	指定管理者	(株)モンテディオ山形
所在地	天童市山王1-1	県担当課	村山総合支庁都市計画課
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日	(電話番号)	(023-621-8220)
検証期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日		

検証項目		指定管理者による自己検証		県(施設所管課)による評価・検証	
1 仕様書等に沿った管理・運営業務の履行状況					
① 管理・運営業務の履行状況		・事業計画書及び維持管理水準書に基づき適切な維持管理に努めました。 ・新紙幣への移行や物価高騰など、社会情勢の変化による影響を受けながらも、本来の施設機能を十分発揮した運営により、県民のスポーツ振興や健康増進、利用者サービスの向上、施設の安全利用に努めました。 ・日常点検を的確に実施することで、老朽化が進み不具合箇所が多発する電気・機械・消防設備、園路、遊具等公園施設全般について、適切な時期に修繕を行いました。これにより施設利用や大会運営に支障が無いように努めました。 ・クマ対策として、社内マニュアル作成や自動ドアを手動へ切り替えなど利用者の安全確保を最優先に施設運営に努めました。 ・本県プロスポーツチームのホームゲームを開催し、地域の活性化と施設全体の利用拡大に努めました。		評 価 C	≪評価の理由≫ ・維持管理水準書に基づき、概ね適正な管理運営を行っている。 ・各主催者と緊密に連携して必要な調整及び来場者が安全に利用できるように取り組んでいる。 ・施設及び設備の修繕等に主体的に取り組んでいる。 ・委託業者による不祥事案があったことをうけ、指定管理者以外の従業員までの意識が十分でないと考えられる。
② 管理・運営上の課題、問題点（改善すべきこと）		・竣工から35年以上が経過した施設のため随所に経年劣化が見られ、老朽化対策が急務となっています。そのため、利用者が事故に遭わないよう、県と連携を図り保全計画に基づき修繕を進めてまいります。また、増加傾向にある修繕費の調整等の課題にも引き続き取り組んでまいります。 【特に劣化により緊急を要する課題箇所】 エレベーター、パイプシャッター等の更新も懸案ですが、運営に欠かせない第二運動広場ナイター照明や新紙幣未対応の券売機更新も緊急課題となっています。		≪課題等の原因分析≫ ・施設整備後35年経過しており、施設・設備の老朽化が進行している。	
課題、問題点への今後の対応		・指定管理者においては、利用者の安全確保及び設備故障等によるサービス水準低下の防止を図るため、常日頃から適切な保守点検を行うとともに、小規模な修繕を適宜実施していく。 ・大規模な修繕や更新等が必要となる施設については、利用者の安全性や利便性が損なわれることがないよう、県において計画的な修繕・更新を行う。			
2 利用者からの要望等への対応					
① 意見・要望等及びその対応状況		・自主事業の開催に伴うアンケート回収を通じて、利用者のニーズを細かく把握し、健康づくりに加えカルチャー教室を企画し、モノ作りなどの体験や語学を取り入れコミュニティの場として提供を行いました。更なる教室の拡充に向けて邁進してまいります。 ・コロナ禍前の利用数に戻ったトレーニングルームを快適に利用できるよう、滑り止めのマットをフリーウェイトエリアへ敷き、安全性と見映えをよくする効果を提供しました。 ・要望のあった緑地管理に伴い発生した伐採樹木について、数量を調整し、循環型資源として自主事業で提供しました。 ・ご意見箱やアンケートの回収を通じて、利用者の声を管理運営に反映するとともに、整備・修繕が必要な事項については速やかに対応しました。今後もご意見・要望に適宜対応し、より良い施設運営に努めてまいります。		評 価 A	≪評価の理由≫ ・利用者からの意見や要望を把握し、課題の改善及び解決、利用者拡大に向けて積極的取り組んでいる。 ・利用者からの苦情等について主体的に対応するとともに、利用者がより安全・快適に施設を利用できるよう取り組んでいる。
意見・要望等への今後の対応		・今後とも利用者ニーズの把握に継続的に取り組み、サービスのさらなる向上につなげていく。 ・利用者からの要望等については、より一層利用者の方々に寄り添った対応を心がけていくとともに、各施設の安全な利用方法について再度検証し、運営方法等の改善を図っていく。			
3 指定管理者制度活用効果					
① サービスの向上		・桜開花時期・紅葉時期のマップ作成及びイチョウ並木のライトアップ演出を行いました。また、HPやSNSにて運動公園全景として定期的に情報発信をした他、催事告知については自主事業専用HPとLINE、トップチームXとメールを活用しました。成果として、賑わいや公園の認知度を高めることができ、トップチームXとメールでの拡散によるシナジー効果を図ることができました。 ・スポGsサイエンスイベントを開催し、親子でスポーツ、SDGs、科学等を通して子どもたちの学びや体験の機会を山形に作り、明るく豊かな地域づくりの一助となるように開催いたしました。 ・自主事業15教室、企画事業43教室とスポーツだけでなくカルチャー系の教室も幅広く開催し、バラエティー溢れる内容を企画し、参加者の満足度向上につながり、事業収入の増加と利用促進を図ることができました。 ・日没の早い秋季～冬季間の足元のハザード改善として、紅葉時期にあわせたイチョウ並木へのLED照明を設置し、快適利用や魅力のある賑わいの創生に寄与しました。		評 価 A	≪評価の理由≫ ・SNSによる情報発信を意識した新たな事業を自ら企画するなど、利用者サービスの向上と公園の魅力発信に意欲的に取り組んでいる。 ・多数の自主事業を企画し積極的な広報を行うことで、多くの利用者に多様な各種体験活動の機会を提供している。 ・LED照明の増設など施設利用者に配慮し、より多くの方が本公園に親しめるよう意欲的に取り組んでいる。 ・家族の絆を深めながら、地域社会全体で学び、体験できるイベントを開催し、時代に即した新たな魅力の発信に取り組んでいる。
② 経費の節減		・やまがたE00マネージメントシステムの環境方針に基づき、電気・燃料・水道使用量の削減はもちろん、再資源化による廃棄物の減量やグリーン製品の購入など環境負荷低減活動に取り組んでおります。 ・ペーパーレス化を推進し、順次電子データによる保存に移行しています。 ・施設内の自動販売機は、ピークシフト対応自販機に移行しています。 ・省エネ活動の推進として、LED誘導灯へ更新し、NDスタジオ機械室等の照明器具をLED照明に更新しました。 ・修繕を実務経験を持つスタッフのOJT効果により効率的に実施しました。		評 価 A	≪評価の理由≫ ・やまがたE00マネージメントシステムの環境方針に基づき環境負荷低減活動に取り組んでいる。 ・施設照明のLED化や施設内にピークシフト対応の自動販売機設置など、省エネに意欲的に取り組んでいる。 ・修繕業務を実務経験ありのスタッフを活用することによって効率的に行っている。
③ その他(地域の活性化、雇用の確保等)		・園内の花壇に草花を植える『運動公園花壇活動』では3団体による活動で89人が参加。また、園児参加による、『モンテディオ応援花育活動』を春・秋2回継続して実施しました。その他、天童市シルバー人材センター様、地元企業様による清掃活動が行われ、ボランティア等活動体制づくりを確立し、管理者との協働作業による地域の活性化を図りました。 ・インターンシップや職場体験の受け入れを実施し、参加者に実務経験の機会を提供しました。		評 価 A	≪評価の理由≫ ・様々な団体や地元と協力して、花を植える活動や、ボランティア活動等を行い、地域の活性化につながる活動を主体的に行っている。 ・インターンシップを積極的に受け入れ、地域との交流を深めている。
総合的な評価		・公園の管理者として意欲と責任感を持って日々の業務にあたっており、全体として適切に管理運営がなされている。 ・従来の自主事業を継続して実施するだけでなく、時流に合わせた新たな事業を自ら企画し実施するなど、利用者サービスの向上に余念がない。			

【評価指標】

- A：仕様書等に定める水準を上回っている等、優れた対応がなされている。
- B：概ね適正に実施されている。
- C：部分的に改善等を要するところがあるが、既に対応済み又は対応見込みである。
- D：仕様書等に定める水準に達しておらず、大いに改善を行う必要がある。

注) 検証項目については、施設の特性等に応じて適宜追加することができるものであること。